中空壁丸穴鋼製スリーブ（貫通部防火措置工法用）

イチジカン®-丸穴スリーブ

取扱説明書

この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
日本建築センター評定（旧 BCJ）工法の中空壁貫通部用鋼製枠（0.8㎜以上）としては使用できません。

■適用対象

構造体（中空壁）	・壁厚方向に中空部分を含む構造の壁（石こうボード壁など）で、耐火構造または準耐火構造としての国土交通大臣認定を取得しているもの ・壁厚 160㎜以下 *（本製品をご使用の場合）
区画貫通部防火措置工法	・イチジカン－耐火パック（国土交通大臣認定番号：PS060WL-0197）壁厚：80㎜以上 ・ロクマル丸穴キット（国土交通大臣認定番号：PS060WL-0293）壁厚：100㎜を超える場合 ・その他 中空壁丸穴に対する区画貫通部防火措置の国土交通大臣認定を取得している工法で、板厚 0.4㎜以上の鋼板製スリーブ（枠）を貫通部に設置することで認定条件に適合するもの。

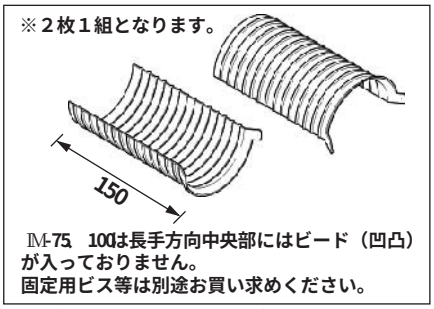
＊壁厚 160㎜を超える中空壁貫通部の場合は別途弊社技術窓口にご相談ください。

■製品仕様

（単位：㎜）

品番	標準開口径	適用コアドリル径	長さ	板厚	入数
IM-75	φ 75	φ 75	150	0.4	5組（10枚）
IM-100	φ 100	φ 100			
IM-125	φ 125	φ 125			
IM-150	φ 150	φ 150			

＜製品形態＞



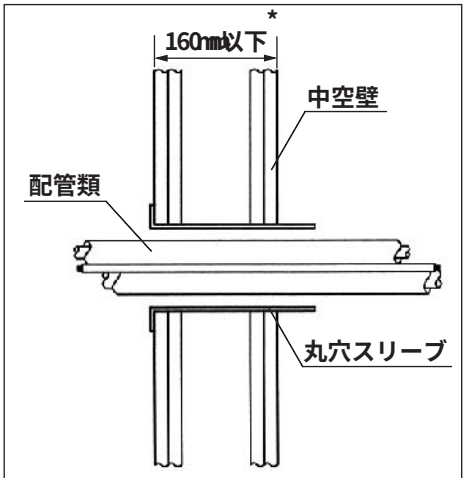
IM-75、100は長手方向中央部にはビード（凹凸）が入っておりません。
固定用ビス等は別途お買い求めください。

配管が敷設された後でも施工が可能な2分割型です。

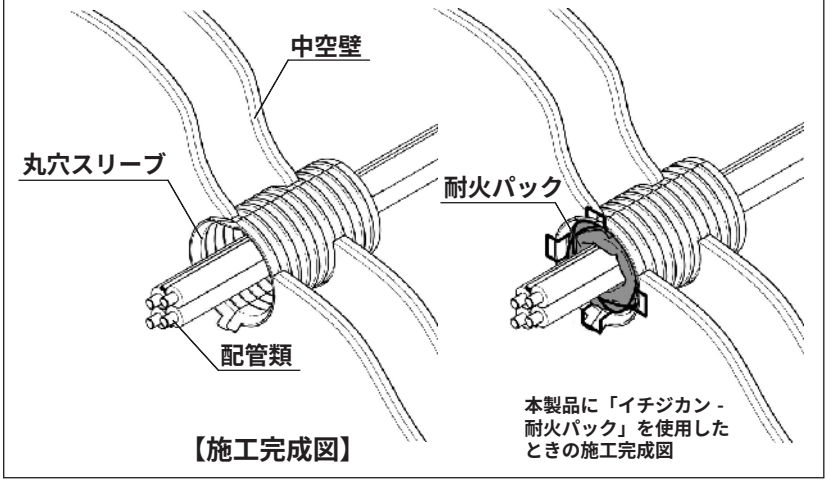
■必要工具、部品など

保護手袋（皮手袋、軍手など）	丸穴スリーブを設置する際、端面等でケガをしないようご注意ください。
金切りばさみ	壁厚に合わせて丸穴スリーブを切断する場合に必要となります。
ハンマー	丸穴スリーブ設置後に固定位置を微調整する場合などに必要となります。
ｽﾃｰﾌﾟﾙ・ｽﾃｰﾌﾟﾙ用釘打ち機、または固定ビス等	中空壁に丸穴スリーブを固定する場合に1箇所あたり2～4本のｽﾃｰﾌﾟﾙ（または固定ビス）が必要となります。
中空壁用目地材（開口と丸穴スリーブの間の隙間埋め用）	無機充てん材（石こうボード用目地材等）が必要となります。 ※耐熱シール材（弊社製ダンシール－P）も使用可能ですが、中空壁面（石こうボード等）に油染みができることがありますのでご注意ください。

■施工断面図・完成図



【施工断面図】

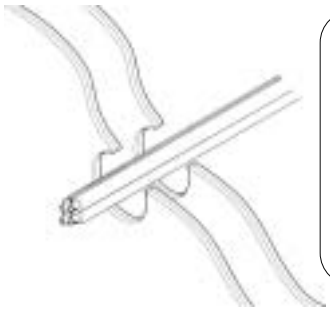


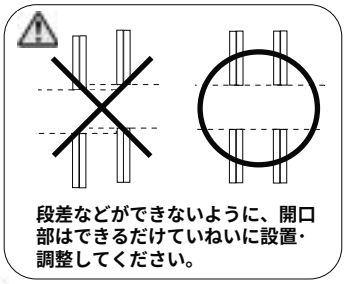
【施工完成図】

⚠施工の際には丸穴スリーブ端面等でケガをしないよう、保護手袋を着用してください。

■施工方法　※合成樹脂製可とう電線管・さや管貫通部も同様

①開口部の設置

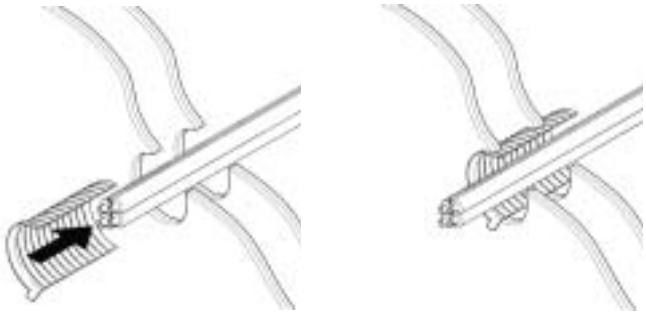




段差などができないように、開口部はできるだけていねいに設置・調整してください。

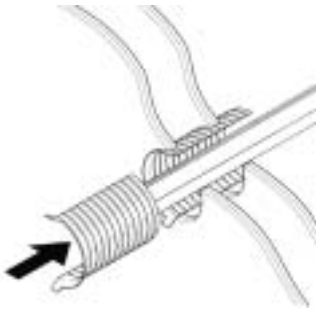
開口部のサイズは、丸穴スリーブの標準開口径を参照し、なるべくきれいな円状になるように調整します。
所定の配管類を通し、設置します。

②丸穴スリーブの設置１



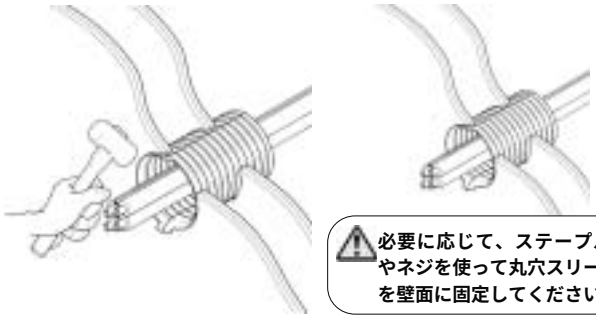
丸穴スリーブ（片方の部材）を開口内部に挿入します。
この際、反対側の壁まで丸穴スリーブの部材が到達していることを必ず確認してください。

③丸穴スリーブの設置２



②で設置した丸穴スリーブの内側に、もう片方の丸穴スリーブをスライドさせるように挿入します。

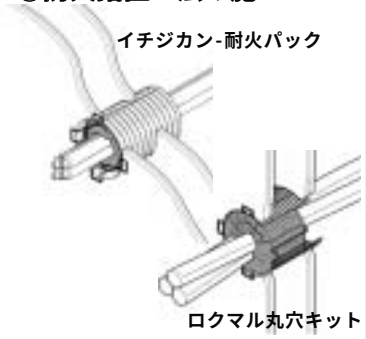
④開口部との取り合い確認



⚠必要に応じて、ステープルやネジを使って丸穴スリーブを壁面に固定してください。

丸穴スリーブ端面のテーパー（傾斜）部を、ハンマー等で軽くたたいて開口内周になじませます。
開口部と丸穴スリーブとの間に隙間がある場合（施工側・反施工側とも）は、中空壁用目地材（石こうボード用目地材などの無機充てん材）を用い、隙間が無くなるように埋めてください。

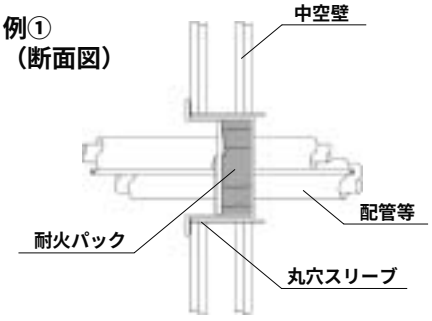
⑤防火措置工法の施工



イチジカン-耐火パック、ロクマル丸穴キットで施工した場合を例に施工完成図を示します。
施工に関しては、各製品の施工要領をご覧ください。

■イチジカン-耐火パックで施工した場合

例①
（断面図）

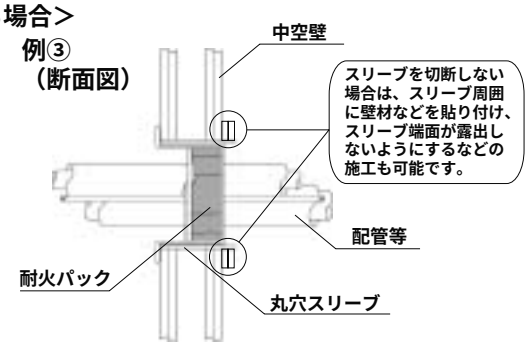


＜スリーブの突き出しが気になる場合＞

例②

スリーブは厚さ0.4㎜の鋼板なので、金切りばさみで切断できます。
あらかじめ壁厚に合わせて切断し、設置すると納まりが良くなります。

例③
（断面図）



⚠注意事項

- 丸穴スリーブの収まりを良くするためにも、中空壁に貫通部をあける際、穴あけ専用の工具（電動工具、コアドリルなど）を使用し、できるだけていねいに開口を設置するようにしてください。
- 上記、例①のように、片側の壁面に丸穴スリーブが突き出す場合、例②のようにあらかじめ壁厚に合わせて切断して頂くか、丸穴スリーブの周囲に壁材等（中空壁を構成している材料等）を設置してください。
- 「イチジカン－耐火パック」をご使用の場合、丸穴スリーブを長さ100㎜未満に切断しないようにしてください（キット品内の支え金具を丸穴スリーブ内に収めるため）。

技術事項のお問い合わせは
株式会社古河テクノマテリアル 防災事業部
〒254-0016　神奈川県平塚市東八幡５丁目１番８号
TEL：0463-24-9341　FAX：0463-24-9346
URL：http://www.furukawa-ftm.com/
E-mail：bosai@ftm.fitec.co.jp

製品の仕様はお断りなく変更することがあります。